

- 前回 MT(7/15)で共有したこととその反省
 - 批判的読書について、ニュースを題材に
 - 思考方略を適用するような手法
 - サンドル「これからの『正義』について」の議論を引用してみても
 - システムが学習者の意見を内省あるいは変化させるような助言をできれば、学習者は批判的に考えるのではないか
- 今回提案するシステムの全体像
 - 他者の議論内容を Q&A 方式でパーツ化
 - 熟達者（システム）からの問いにより、別角度視点の気づきを得る
 - それに伴い、並行して自分の意見整理マップを修正
 - システム利用の前後での意見変容を評価
- 現在考えていること
 - システム側で用意していない回答をどう制御するか
 - 問いは何度繰り返すのか
 - 意見が変わったことをどのように評価するのか

以下システムに使うパーツ

Q1 あなたは電車の路線変更ができます。今線路の上に五人の人が立っています。この電車のブレーキは効きません。このままでは電車が五人につっこみ、殺してしまいます。ところが、路線の変更は効くので脇道に車線を変更することができます。車線を変更すると脇道にいる一人が死にます。あなたはどうしますか？

A1 路線変更をする

A2 そのまま突っ込む

Q2 路線変更をする人（A1）に質問です、何故そう考えるのでしょうか？

A3 一人が死ねば五人を助けられるならば五人が助かる方がいい

A4 被害を少なくするための犠牲はヒーローであるから

Q3 そのまま突っ込む人（A2）に質問です、何故そう考えるのでしょうか？

A5 全体主義を正当化する心理が働くのでは

Q4 では、あなたは走る電車を橋の上から見る傍観者です。今線路の上に五人の人が立っています。あなたが見ている電車のブレーキは効きません。このままでは電車が五人につっこみ、殺してしまいます。ところが、あなたの横にいる太った男性を橋の下に突き落とせばこの男性だけが死に、五人は助かります。あなたはどのような行動をしますか？

A6 何もしない

A7 太った男性を突き落とす

Q5 一つ前の質問で路線変更する(A1)ことを選んだが、今回は何もしない人(A6)に質問です。二つのケースの違いはなんですか？

A6 太った男性は電車とは無関係に思えるから（当事者ではない）

A7 電車のブレーキが効かないのは不慮の事故であるが、人を突き落とすのは故意であるから

Q6 A7 に対しての反論は？

A8 電車の運転手でもハンドルを切ったと言う点では故意だと思う

Q7 A8 に対しての反論は？

A9 運転していた結果が人に死をもたらしただけというは間接的で突き落としたのは直接的である

以下暗黙的な意見のためのメモ

議論をまとめると、何をもって道徳的と言うか？

帰結主義は行為の帰結に道徳性を求める

一人より五人を助けるなど、その行為によって社会が恩恵を受けることが重要
ベンサム 功利主義

道徳の思考の原理は幸福、苦痛に対する快楽の割合を最大化することだ

反論 1：個人の権利は無視するのか？

反論 2：最大幸福、つまりは価値をどの尺度で測るのか

定言的な考え方は行為の本質に道徳性を求める

五人を助ける結果が見えていても助ける行為が道徳的でなければ行わない
(カント)